

(Q3) 女子学生さんに工学研究科(大学院)へ進学してもらうためのアイデア

1	M	<ul style="list-style-type: none"> 勉強面のサポート。A0組が比較的多いのかなと思うので。私は、学力さえ足りれば研究科に進学したいです。 	<p>ご意見をありがとうございます。</p> <ul style="list-style-type: none"> (A3M01) <p>(M)是非、進学を目指してください。勉強面のサポートはシラバスにある各教員のオフィスアワーを活用してください。また、委員に相談もらえれば対応します。</p>
2	M	<ul style="list-style-type: none"> 就活が良いだけでなく、女子学生が勉強しやすい設備・制度が整いつつあると、進学したい女子生徒に伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> (A3M02) <p>(M)研究室配属されたときに、女子学生にとって、設備・制度などの支障がない配慮をするように、女子学生が配属される研究室の教員に周知しました。</p>
3	M	<ul style="list-style-type: none"> 院生の人と触れ合う時間を作る。 	<ul style="list-style-type: none"> (A3M03) <p>(M)今後開催する機械工学コース女子学生用の談話会には女子院生を呼びます。それだけでなく、機械工学コースのOGを一人は呼ぶことを考えています。</p>
4	M	<ul style="list-style-type: none"> 研究室内のセクハラ・パワハラを無くす。 部屋を綺麗にしてクリーンな環境を作る。 女子学生が落ち着ける憩いの場のようなものを作る。 	<ul style="list-style-type: none"> (A3M04) <p>(委員会)セクハラ・パワハラについて、もし思い当たることがあれば、“女子学生さんのための相談コーナー” http://www.eng.mie-u.ac.jp/students-o/ に連絡して頂ければ、当該学科・専攻以外の委員が対応致します。 また、学内ハラスメント担当部署の連絡先は、下記のURLです。 “ハラスメントの相談” http://www.mie-u.ac.jp/students/support/harassment.html</p> <ul style="list-style-type: none"> (A3M05) <p>(M)機械工学コースの全教員に周知しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> (A3M06) <p>(M)確かに、女子優先部屋は学部生が最優先されるように考えられています。院生の女子学生も使える時間帯などを考えたいと思います。また、13番教室など、月水金と女性優先時間が設定されています。不十分な場合は、拡張も考えます。</p>
5	M	<ul style="list-style-type: none"> 上に同じくです。大学院進学の場合と学部卒の場合の就職の差や、OBの人の就業を知る機会が欲しいです。 また、院生の先輩に話を聞くのはとても参考になるので、そういう機会が増えるといいと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> (A3M07) (M) (A3M03) (A3M08) (M) (A3M03)
6	E	<ul style="list-style-type: none"> 女子学生が大学院へ進学するメリットを説明する。私が進学する時は、女子学生向けの説明会はありませんでした。 	<ul style="list-style-type: none"> (A3E01) <p>(E)現在、1年および3年次の研究室見学会の際に大学院に進学するメリットをお伝えしております。学科としては性差なく大学院進学を薦めておりますので、今後もそのような説明の時間が確保できるように検討いたします。 (委員会)大学院に進学して学会発表、論文執筆などを行なうと、それが評価され就職が有利になるというお話は会社の人事の方からよくお聞きします。</p>
7	C	<ul style="list-style-type: none"> 興味のある分野を見つけられるように、幅広く学習内容を表示する。 	<ul style="list-style-type: none"> (A3C01) <p>(C)ご意見ありがとうございます。</p>
8	C	<ul style="list-style-type: none"> 女の子が院に進んでもいいんだというイメージを定着させる。学部在学中に院に進むメリットを伝える。結婚、妊娠したら会社を辞める雰囲気だと、どうせ辞めるから院まで行って勉強しなくても…となる。だから会社で働き続けて私生活も充実した世の中にする。 	<ul style="list-style-type: none"> (A3C02) <p>(C)ご意見ありがとうございます。 (委員会)結婚、妊娠しても辞めなくてよい制度を作っている会社がどんどん増えてきています。就職活動の際、どのような制度があるか会社の人に聞いてみてください。</p>

(Q3) 女子学生さんに工学研究科(大学院)へ進学してもらうためのアイデア

9	C	・大学院に進学した女子学生に対して、就職に優位になることなど、特典があればいいと思います。	・ (A3C03) (C) ご意見ありがとうございます。 (委員会) (A3E01)
10	A		
11	J	・研究内容の詳しいパンフレットを配布	・ (A3J01) (J) 学部生向けということであれば、三重大学工学部情報工学科のWebページに各研究室での研究内容が記載されています。 http://www.info.mie-u.ac.jp/research/labos/index.html また、以下のWebページからは、各研究室のホームページにアクセスすることが出来ます。 http://www.info.mie-u.ac.jp/research/index.html
12	J	・大学院に進まなくてもいいと思う。	・ (A3J02) (J) ご意見ありがとうございます。大学院に進学することで、色々と有利な点もあると聞いています。興味がありましたら、是非とも検討してみてください。 (委員会) (A3E01) (A3C02)
13	P	・大学院へ進学されたOGのかたのお話を聞く。そのまま大学にとどまった人も、企業に就職した人も、どちらのお話も聞いてみたいです。	・ (A3P01) (委員会) 4月以降になりますが、工学部全体で談話会を計画します。
14	D		

M: 機械工学科・専攻

E: 電気電子工学科・専攻

C: 分子素材工学科・専攻

A: 建築学科・専攻

J: 情報工学科・専攻

P: 物理工学科・専攻

D: 大学院・博士後期課程